

## 第1回 生涯学習センタービル大規模改修懇談会 議事録

日 時	令和2年（2020年）1月21日（火） 午後6時30分から8時30分まで
場 所	生涯学習センター（クリエイトホール）第7学習室
出席者	三浦 眞一・炭谷 晃男・丹間 康仁・大倉 弘美・長谷川 典子 鈴木 穂乃佳 事務局（新堀学習支援課長・鶴田・三澤・藤原）
欠席者	岡本 夢乃
議 題	
<p>(1) 本懇談会の進め方について</p> <p>(2) 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）の現状について</p> <p>ア 建設時の基本計画</p> <p>イ 現在の施設状況</p> <p>（ア）利用状況</p> <p>（イ）劣化状況</p> <p>ウ 生涯学習センターを取り巻く環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の動向</li> <li>・市の諸計画における施設の位置づけ</li> <li>・近隣施設の状況</li> <li>・市民の声、利用者の声の把握</li> <li>① 市政モニター</li> <li>② 利用者アンケート</li> </ul> <p>(3) 施設の視察</p> <p>(4) 意見交換</p>	
公開・非公開の別	公開
傍聴人数	なし

配付資料	
<p>(1) 第1回 生涯学習センタービル大規模改修懇談会 次第</p> <p>(2) 生涯学習センタービル大規模改修懇談会開催要綱 (資料1-1)</p> <p>(3) 生涯学習センタービル大規模改修懇談会傍聴要綱 (資料1-2)</p> <p>(4) 生涯学習センタービル大規模改修懇談会 参加者名簿 (資料1-3)</p> <p>(5) 建設時の基本計画 (資料2)</p> <p>(6) 平成30年度生涯学習センター各施設利用状況 (資料3-1)</p> <p>(7) 生涯学習センター図書館の利用状況 (資料3-2)</p> <p>(8) 施設の劣化状況 (資料4)</p> <p>(9) 生涯学習センター取り巻く環境について (資料5)</p> <p>(10) 令和元年度(2019年度) 市政モニター第2回アンケート結果 (資料6-1)</p> <p>(11) 生涯学習センター施設利用者アンケート結果 (資料6-2)</p>	
会 議 内 容	
副座長	<p><b>1 施設の視察</b></p> <p><b>2 開会</b></p> <p><b>3 参加者自己紹介</b></p> <p><b>4 正副座長選出</b></p> <p><b>5 配布資料説明</b></p> <p><b>6 議題</b></p> <p><b>(1) 本懇談会の進め方について</b></p> <p>懇談会のスケジュールはいつまでか。</p>
事務局	<p>生涯学習センタービルの改修に当たって令和元年度中に基本構想を定め、令和2年度に、次の基本計画を定めていく。現在、庁内検討会で基本構想の原案を作成しており、それを基に政策的な決定も受けて、皆さんの意見も加味しながら完成させていきたい。</p>

座長	任期はあるのか。
事務局	任期は決められていない。本日は施設見学をメインとし、次の会議までに質問や御意見をメール等でいただき、次回会議の時に集約するといった進め方を考えている。
	<b>(2) 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）の現状について</b>
参加者	生涯学習センターを知らない市民が多い。
事務局	資料6-1「市政モニター」に問いも設けたが、現実には厳しく認知度は低いという結果である。
副座長	生涯学習センター図書館が一番よく認知されている。
参加者	八王子市は自習室も少ないイメージがあり、開放されていることも知られていないのではないかと思う。学生間では市の施設の認知度がとても低く、学生が知る媒体が無いのか、TwitterやSNS、学校への告知を使いPRするといい。
参加者	主婦でも知らない人が多く、図書館に連れて来るといのはあるが、暗いというのもそうだが、子供を連れて入りにくいというイメージがあった。
参加者	市政モニターは全市を対象にしており、その中で半数が認知しているのであれば、逆に認知度は高いと思う。
参加者	今後の20年先を見据えて大規模改修をする時は、やはり若い人達が、自由に使ってもらえるような所を更に拡充していく。それが20年後に成人になって、また利用してもらおうという事に繋がってくるのではないか。今は学校教育がアクティブラーニングと言っており、ハード面で固定化された机や什器は使いづらい。生涯学習であれば、より様々に動かせるように学びのスタイル、ソフト面からあり方を考えて改修していくというのがこれから大事なのではないか。
副座長	時代の変化は仕方ないが、学習室の仕切り方や使い方を考え、うまく活用していく。それともう一つは学び方やいろんなライフスタイルに対応していった部屋の造り、ハードの設備の造り方がポイントになる。

座長	<p>躯体自身は変えられないが、中の区割りやどのような設備を整えていかなくてはいけないのか。そういった事を今後十分議論をしていかないといけない。</p>
参加者	<p>今後の意見について、大きな変革を頭の中でイメージしていいのか、それとも基本的なものは変わらずに他のところでイメージをもてばいいのか。</p>
事務局	<p>他の所管が庁舎的な機能を持っており、入れ替わりの可能性はあると思うが、現時点では、大きくフロアを入れ替えるということは恐らくできない。</p>
座長	<p>それでは以上で、本日の懇談会を終了する。</p>